



資料 1

平成30（2018）年度 東京オリンピック・パラリンピック等 に向けたとちぎビジョン推進に係る取組実績について

令和元（2019）年6月4日

栃木県 総合政策部 総合政策課



栃木県

Tochigi Prefectural Government

目次

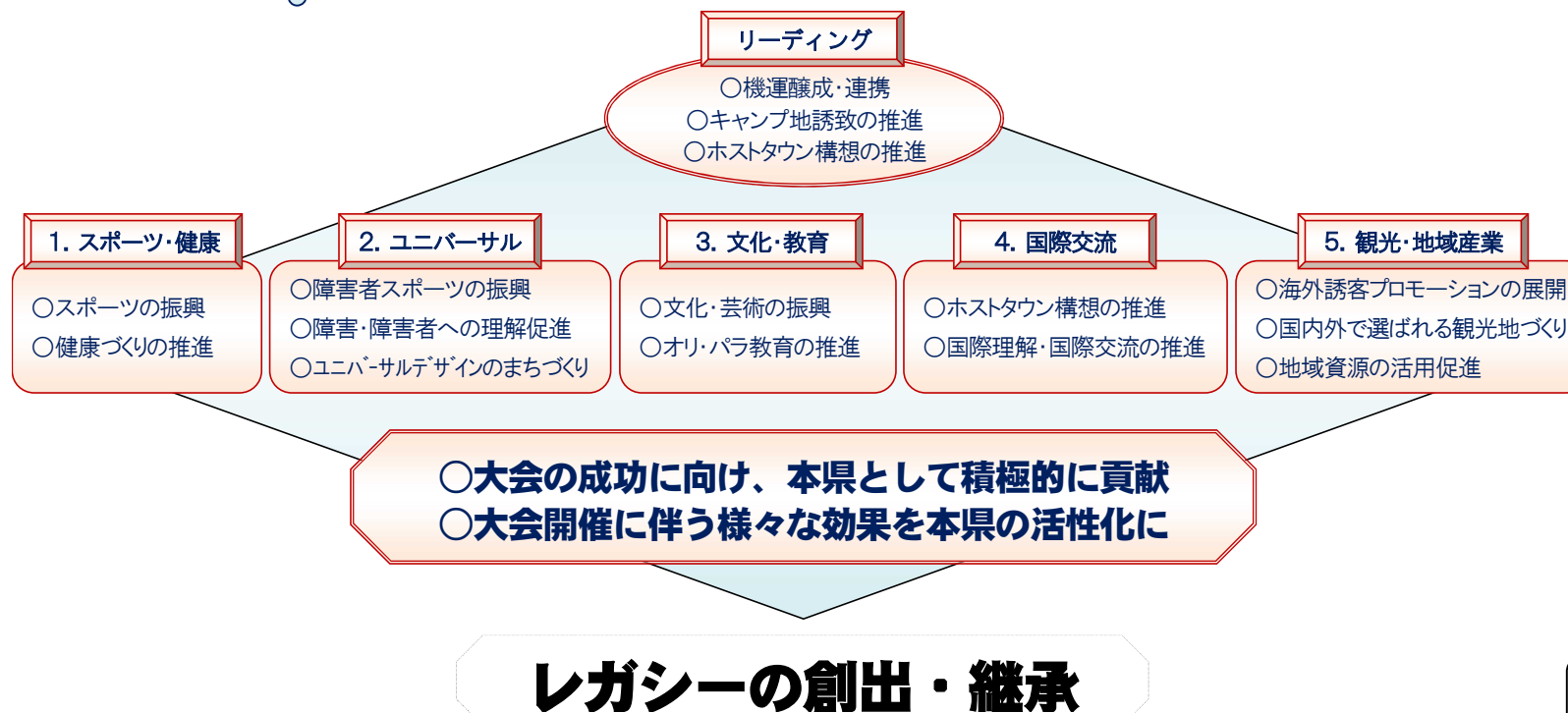
| | |
|---|----|
| (1) 「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」の推進 | 1 |
| (2) とちぎビジョンにおける「リーディング」の取組について | |
| ◎機運醸成・連携の取組 | 2 |
| ○東京オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント | |
| ○東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー フラッグ歓迎イベント 等 | |
| ◎キャンプ地誘致の推進の取組 | 6 |
| ○ハンガリーオリンピック委員会との覚書締結 | |
| ○知事によるハンガリー訪問及びハンガリー陸上競技協会との覚書締結 | |
| ○キャンプ地誘致に係る平成30(2018)年度の誘致実績 | |
| ◎ホストタウン構想の推進の取組 | 13 |
| ○ホストタウン交流に係る平成30(2018)年度の交流実績 等 | |
| (3) とちぎビジョンにおける「5本の柱」の取組について | 18 |
| (4) 東京2020大会へ向けた今後の取組について | 28 |

「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」の推進

大会の成功に向け本県として積極的に貢献するとともに、大会開催に伴う様々な効果を本県の活性化に結び付けることを目的として、平成27年11月に「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」を策定した。

東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン 概念図

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、「リーディング」と5つの柱において戦略的な取組を展開



リーディング「機運醸成・連携」

○「東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント」の開催

- 日 程：平成30（2018）年6月16日
- 東京2020大会に向けた機運の醸成とハンガリーの理解促進を図るため、ハンガリーの食や音楽を紹介するイベントやトークショーを開催。

第1部では、ジプシーバイオリニストの古館由佳子氏がハンガリー民族音楽（ジプシー音楽）の紹介・演奏。



○「東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント」の開催

第2部では日本財団パラリンピックサポートセンター常務理事の小澤直（おざわ なお）氏による講演や、女子重量挙げの三宅宏実（みやけ ひろみ）氏と福田知事によるトークショーを開催。

また、東京1964大会の聖火リレートーチや日本選手団ユニフォーム、東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアアのオリンピックフラッグ、パラリンピックフラッグを展示したほか、宇都宮短期大学附属高校の協力を得てハンガリーの料理やお菓子の販売などを行った。



○「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー フラッグ歓迎イベント」の開催

- 日 程：平成30（2018）年6月5日
- 東京都・東京2020大会組織委員会等が主催する「東京オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」が6月5日から7月3日まで栃木県を巡回。ツアー初日に、オリンピックを招いたフラッグ歓迎イベントを県庁で開催、その後全25市町を巡回。
- 出演者 フラッグツアーアンバサダー 平野早矢香氏（卓球／北京2008大会、ロンドン2012大会 銀）
- その他 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の小型家電回収ボックス設置セレモニーを実施し、福田知事、五十嵐県議会議長、平野さんらが小型家電を投入



○ 「とちぎビジョン応援サイトの開設・運営」

- 東京2020大会への貢献と、栃木県の活性化に向けた、様々な取組を紹介するサイトを開設し、随時記事の更新を行っています。

とちぎビジョン応援サイト

東京オリンピック・パラリンピックに向けて
栃木県をみんなで盛り上げよう!

東京2020大会への貢献と、栃木県の活性化に向けた、
様々な取り組みを紹介しています!!

とちぎビジョン応援サイト <http://www.tochigi-vision.jp>

とちぎビジョン応援サイト

検索

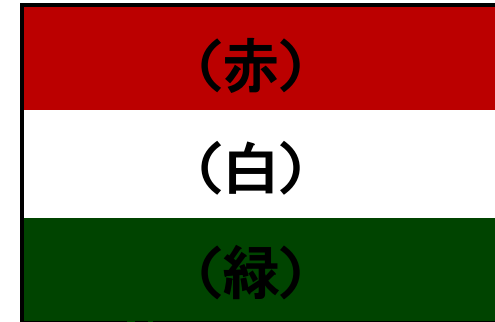


リーディング「事前キャンプ誘致の推進」

○ ハンガリーの概要

基本情報

- 面積 約9.3万平方キロメートル
- 人口 約980万人
- 首都 ブダペスト



スポーツ強豪国

- ハンガリー選手団の成績
リオオリンピック (2016)
 - ・ 国別順位 12位
 - ・ メダル獲得数 15個 (金8、銀3、銅4)ロンドンオリンピック (2012)
 - ・ 国別順位 9位
 - ・ メダル獲得数 18個 (金8、銀4、銅6)
- 主要な競技
 - ・ 陸上競技・競泳・水球・近代五種
 - ・ カヌー・フェンシング など



リーディング「キャンプ地誘致の推進」

○ ハンガリーオリンピック委員会との覚書締結

- 締結者：ハンガリーオリンピック委員会会長 クルチャール・クリスチャン氏
日本オリンピック委員会副会長 齋藤 泰雄氏
栃木県知事 福田 富一
- 来賓：ハンガリー特命全権大使 パラノビチ・ノルバート大使
- 日程：平成29（2017）年10月6日
- 概要：東京2020大会に向けた事前キャンプに係る県内競技施設の斡旋等



○ 知事によるハンガリー訪問及びハンガリー陸上競技協会との覚書締結

- 訪問日程：平成29（2017）年11月7日～12日
- 訪問概要：ハンガリーオリンピック委員会への表敬訪問
ハンガリー国内競技団体（30団体・約50名）へのプレゼンテーション
競技団体との個別協議（陸上競技、ボクシング、自転車、カヌー、フェンシング、ゴルフ、近代五種、空手、ボート、スポーツクライミング、サーフィン、トライアスロン、ウェイトリフティング）
- 覚書締結：平成29（2017）年11月10日
- 覚書内容：東京2020大会におけるハンガリー選手団の事前キャンプ受入れ等
- 締結者：ハンガリー陸上競技協会 ギュライ・ミクロシュ会長
栃木県知事 福田 富一



○ ハンガリーサーフィン連盟による事前トレーニングキャンプの受入れ

栃木県は、事前キャンプ地選定に係る本県視察を目的とするハンガリーサーフィン連盟所属選手の事前キャンプを受け入れました。キャンプ期間中は、日本サーフィン連盟栃木支部との合同トレーニングを実施し、交流を深めました。

- 実施期間 : 平成30(2018)年9月8日～12日
- 来県者 : バルゴ・ゲルゲイ選手(1名)
- 練習会場 : 茨城県及び千葉県 of サーフィンポイントで実施



○ ハンガリー近代五種協会によるトレーニングキャンプの受入れ

栃木県は、事前キャンプ地選定に係る本県視察を目的とするハンガリー近代五種協会ナショナルチームのトレーニングキャンプを受け入れました。キャンプ期間中は、栃木県内高校のフェンシング部所属選手とのフェンシング競技を通じた交流を実施しました。

- 実施期間 : 平成30(2018)年11月19日～12月1日
- 来県者 : ハンガリー近代五種協会選手及びコーチ(25名)
- 練習会場 : 栃木市総合運動公園、乗馬クラブクレイン栃木で実施



リーディング「ホストタウン構想の推進」

◇ホストタウン事業の目的

ホストタウン事業とは、大会等に参加するために来日する選手等や大会参加国・地域の関係者、日本人オリンピック・パラリンピアンと住民との間で行われる交流等の事業であり、スポーツの振興や教育文化の向上及び共生社会の実現を図ることを主な目的としている。

(所管：内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局)

上記目的を達成するため、地方公共団体が国の登録を受けることにより、国の財政措置(特別交付税)が講じられる。

全国の登録状況：323件 (平成31(2019)年4月26日現在)

※ 5月以降も、引き続き登録を実施。

○ ハンガリーを相手国としたホストタウン登録

- ハンガリー陸上競技選手団の事前キャンプ受入れが縁となって、平成28（2017）年6月14日に登録を受ける。

選手団から贈られたメッセージ



Kitartás Kedvesség
Megbecsülés Fegyelmezett
Integritás Figyelmisség
Derű Hit
Hajrá **Tisztelet** Figyelem
Szervezett
Pontosság Odafigyelés
Alázat Jókedv Boldogság Tökéletes
Alaposság Törődés



Shinsetsu
Rei Kansa
Tettei Shizukesa
Subarashii
Yoku Kenson Shinko
Genki Seikaku
Kikubari Ureshii
Ganbatte Yakukai
soshikisareta

栃木県交流計画の概要

| | |
|--------|-------|
| 団体名 | 栃木県 |
| 相手国・地域 | ハンガリー |

2016～
(大会開催まで)

2020
(大会中)

2020～
(大会直後～)

キャンプ地誘致活動の推進 受入体制整備

総合スポーツゾーン
「新スタジアム」
(2020年3月完成予定)



オール栃木体制での取組

「とちぎビジョン推進協議会」の設置(2016年)

東京オリンピック・パラリンピックに向けた 機運醸成とハンガリーの理解促進

【協力者】

- ・ 日本人オリンピック・パラリンピアン
- ・ ハンガリー関係者(駐日大使館職員等)
- ・ ワグナー・ナンドール記念財団

【イベント】

- ・ シンポジウム及び 県政出前講座の実施
- ・ スポーツ教室等の開催
- ・ ハンガリー紹介ガイドの作成
- ・ 食や文化イベントの開催
- ・ 国際交流協会と連携したグローバルセミナー



サポーター組織の形成



事前キャンプの受入れ
(陸上競技を主とする各競技)
・ 県内競技関係者及び地域
住民によるサポート 等

事前キャンプ中の交流
・ 歓迎イベント
・ 公開練習
・ スポーツ教室 等

ハンガリー選手団の応援
・ サポーター組織による
応援 等

大会参加後の交流
・ 報告会
・ 県内訪問 等



スポーツによる ブランド力の向上

⇒ 県内スポーツの活性化
(する・観る・支える)

- ☆ 他競技大会に
おける合宿受入れ
- ☆ 選手との交流
- ☆ 2022年に栃木県で
開催される国民
体育大会・全国
障害者スポーツ
大会も見据えた
選手育成 等



交流の継続 サポーター組織の活用

民間交流の活性化

⇒ 下記分野における交流促進

- ☆ 国際理解
- ☆ 文化
- ☆ 農業
等



○ ハンガリーダンススポーツ協会とのホストタウン交流

栃木県は、2018年WDSF世界ユースブレイキン選手権に出場した、ハンガリーダンススポーツ協会の事前キャンプを受け入れ、キャンプ期間中、ダンスを通じた地域との交流として宇都宮市立城東小学校を訪問し、選手と児童がダンスを披露し、交流を深めました。

➤ 実施期間 : 平成30(2018)年5月16日～19日

➤ 来県人数 : シャーギ会長・他ダンサー(計8名)

選手権出場選手: トウルク・エニクーエルジェーベト

※トウルク選手は2018年ユースリンピックの出場権を獲得



○ ハンガリー近代五種協会とのホストタウン交流

栃木県は、ホストタウン交流の一環として、栃木市と連携し、事前キャンプ実施のために来県したハンガリー近代五種協会の選手、コーチと栃木市立千塚小学校の児童との交流イベントを行いました。

- 実施期間 : 平成30(2018)年11月28日
- 来県人数 : ハンガリー近代五種協会(計25名)
栃木市立千塚小学校・全校児童143名による「日本の遊び」の紹介を通じて交流を深めました。



歓迎する千塚小学校の児童の皆さん



ハンガリー選手によるフェンシングの実演



日本の遊びをハンガリーコーチに紹介する児童の皆さん

第1の柱「スポーツ・健康」

○スポーツ環境の充実

➤栃木県総合運動公園新スタジアムの施設整備、新武道館の施設整備など

《新スタジアム》



《新武道館》



総合スポーツゾーン施設整備スケジュール

| | 平成26年度 (2014) | 平成27年度 (2015) | 平成28年度 (2016) | 平成29年度 (2017) | 平成30年度 (2018) | 平成31年度 (2019) | 平成32年度 (2020) | 平成33年度 (2021) | 平成34年度 (2022) |
|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------|------------------|---------------------------|
| | | | | | | | 東京オリンピック・ パラリンピック | 国体 リハーサル大会 | 国民体育大会 全国障害者 スポーツ大会 |
| 新スタジアム | 設計・諸手続等 | | | 工事 | | | | | |
| 新武道館 | 設計・諸手続等 | | | 工事 (第一期) | | | 工事 (第二期) | | |

第1の柱「スポーツ・健康」

○健康づくりに関する機運の醸成

健康長寿とちぎづくり県民運動「身体を動かそうプロジェクト」の新たな取組

➤ラジオ体操キャラバンの実施 (参加者数 約1,600名)

○キックオフイベント

平成30(2018)年6月28日(木) 県庁県民広場 12:20~12:50

参加者 約300名(県民、福田知事、北村副知事、赤松副知事、県職員他)

当日は、県の「職員の自主的な健康づくりキャンペーン」も兼ねて実施

○県内各地での実施団体

4市町(高根沢町、真岡市、下野市、栃木市)

4企業((株)アルティシー、東芝ライテック(株)、SABICジャパン(株)、(株)スキット

4団体(田原包括支援センター、宇都宮ウォーキング協会、栃木県THP推進協議会、小山クリニック

※上記外「とちぎ健康フェスタ2018・スポーツフェスタ2018」において実施

キックオフイベントの福田知事の挨拶



田邊恭子氏(1級ラジオ体操指導士)



キックオフイベント参加者の様子



第2の柱「ユニバーサル」

○障害者スポーツ選手等の育成

➤「パラ駅伝 in TOKYO 2019」への参加

さまざまな障害のあるランナーや健常者のランナー9名（伴走者1名含む）がチームをつくりタスキをつなぐ日本財団パラサポセンター主催のパラ駅伝への参加（大会結果）

「ベリーグット とちぎ」チームが見事優勝！（3連覇）



○パラリンピック競技の普及促進

➤「三菱電機 Going Up キャンペーン」への協賛

車いすバスケットボールをはじめとする障害者スポーツなど様々なスポーツを通じて共生社会への理解を深める全国キャラバンプロジェクトに協賛

（栃木県開催）

日程：平成31（2019）年3月3日（日）

場所：宇都宮市・ろまんちっく村

内容：車いすバスケットボール等の競技体験会



第3の柱「文化・教育」

○「とちぎ版文化プログラム」の推進

➤リーディングプロジェクト事業の実施

平成30(2018)年度 統一テーマ「技・巧(わざ・たくみ)」

○県民の日イベントにおける「伝統芸能ステージ」の実施

- ・ゆりかご保育園年長児による和太鼓と踊り
- ・宇都宮海星女子学院中学校、高等学校箏曲部による演奏

○県民の日イベントにおける「とちぎの伝統工芸“手仕事体験”コーナーの実施



beyond2020プログラム認証マーク
とちぎ版ロゴマーク



○とちぎの「技・巧」親子体感フェスタの実施

実施日時 11月17日(日) 10:00~15:00

実施場所 とちぎわんぱく公園

実施内容 伝統工芸体験コーナー
伝統芸能ステージ



第3の柱「文化・教育」

○オリンピック・パラリンピック教育の推進

➤県内公立学校と連携したメダルプロジェクトの実施

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を通じ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の一層の機運醸成及び県民のリサイクル意識の向上を図るため、県内すべての公立学校に回収ボックスの設置を行い、学校を通して児童生徒及びその家庭への協力を呼びかけた。

設置期間：平成30(2018)年9月15日からプロジェクト終了（平成31(2019)年3月を予定）まで

設置場所：県内公立学校 595校（市町立、県立（分校を含む））

★「ホストタウン・メダルプロジェクトin栃木」キックオフイベントの開催

実施日程：平成30（2018）年9月18日（火）

実施場所：宇都宮市立東小学校



第4の柱「国際交流」

○ホストタウン構想に基づく交流

➤ハンガリー競技団体との交流イベントの実施

- ・ハンガリーダンススポーツ協会（HDSA）との交流イベント

日程：平成30（2018）年5月18日（金）

場所：宇都宮市立城東小学校

内容：HDSA 8名によるダンスパフォーマンスの披露

城東小6年生による「よっちょれ」の披露

参加児童全員（222名）とHDSA 8名での「じゃんけんジェンガ」の実践



- ・ハンガリー近代五種協会（HMPA）との交流イベント

日程：平成30（2018）年11月28日（水）

場所：栃木市立千塚小学校

内容：HMPA代表者によるフェンシング及びレーザー射撃の披露

千塚小児童による「よさこい及び合唱」の披露

参加児童全員（143名）とHMPA 25名での「日本の遊び」を通じた交流



第4の柱「国際交流」

○県民の国際理解の促進

➤ハンガリー紹介セミナーの実施

- ・ 栃木県国際交流協会主催「ハンガリーの魅力って何？」イベント

日程：平成30（2018）年10月13日（土）

場所：とちぎ国際交流センター

内容：ワグナー・ナンドール記念財団理事の和久奈 ちよ 氏による講演
足利高等学校2年の後藤 秋連氏による留学体験についての講演
講師同士によるトークセッション



第5の柱「観光・地域産業」

- 国立公園満喫プロジェクト推進事業における取組
 - 東京オリンピック等により、観光客等の利用が見込まれる県有施設の案内標識の多言語化や歩道、園地等の改修など自然公園設備の再整備を推進
- 《中宮祠園地の標識多言語化》



《中宮祠園地の歩道の改修》



施工前「コンクリート平板」



施工後「インターロッキングブロック」

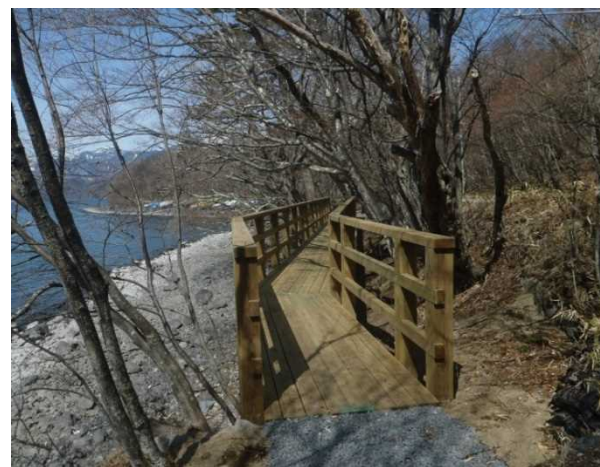
第5の柱「観光・地域産業」

《中禅寺湖周回線歩道の木道改修》

(施工前)



(施工後)



第5の柱「観光・地域産業」

《イタリア大使館別荘記念公園の外装改修》

(施工前)



(施工後)



東京2020大会に向けた今後の取組について

